

平成29年度 学校についてのアンケート結果のお知らせ

福島県立富岡支援学校

今年度の学校の教育活動が児童生徒の実態と保護者のニーズに対し、充実した教育活動が展開されているかを点検する学校評価の結果がまとまりました。

今回の学校評価アンケートでは、大変多くの方に回答（回収率83%）をいただきました。御協力ありがとうございました。

皆様から御回答いただいた結果や御意見、御感想を参考に、今後の学校運営の改善に結びつけて参ります。また、学校評議員の方からいただいた御助言も参考にさせていただきながら、さらに魅力ある学校となるよう努めて参ります。



アンケート結果から

学校経営・運営ビジョンの評価																					
Ⅰ『分かる』『できる』～「分かる」授業、「できた」が確実になる授業																					
Ⅰ(1) 「できた」「分かった」が、確実になる授業を行っていると思いますか。	評価 4:思う 3:だいたいそう思う 2:あまり思わない 1:思わない Ⅰ 分かる授業 <table><thead><tr><th>項目</th><th>4</th><th>3</th><th>2</th><th>1</th></tr></thead><tbody><tr><td>Ⅰ－(1)</td><td>63%</td><td>35%</td><td>0%</td><td>0%</td></tr><tr><td>Ⅰ－(2)</td><td>63%</td><td>33%</td><td>3%</td><td>0%</td></tr><tr><td>Ⅰ－(3)</td><td>75%</td><td>23%</td><td>0%</td><td>0%</td></tr></tbody></table>	項目	4	3	2	1	Ⅰ－(1)	63%	35%	0%	0%	Ⅰ－(2)	63%	33%	3%	0%	Ⅰ－(3)	75%	23%	0%	0%
項目		4	3	2	1																
Ⅰ－(1)		63%	35%	0%	0%																
Ⅰ－(2)	63%	33%	3%	0%																	
Ⅰ－(3)	75%	23%	0%	0%																	
Ⅰ(2) 交流及び共同学習や産業現場等における実習、職場体験において、一人一人が「できる」自信を高められる場を確保していると思いますか。																					
Ⅰ(3) 目的を明確にした上で、活動内容を見直し、各種行事等を実施していると思いますか。																					
Ⅰ(1)「分かる」授業、「できた」が確実になる授業づくりについて ○評価平均 本年度3.7(昨年度3.5) ・昨年度より0.2ポイント高く3.7となっており、概ね良い評価でした。 ・児童生徒一人一人の具体的な目標を、保護者の皆様や東洋学園の職員の方々から話をお聞きし、個別の指導計画や個別の教育支援計画に設定しています。 ・個別の指導計画、個別の教育支援計画をもとにした授業づくりに努めています。 ・目標を達成するために教員が毎日授業の振り返りを行い、児童生徒一人一人にとって「分かった」「できた」といった、学ぶ喜びを実感させる授業づくりに努めています。																					
Ⅰ(2)交流及び共同学習について ○評価平均 本年度3.6(昨年度3.5) ・昨年度より0.1ポイント高く3.6となっており、概ね良い評価でした。 ・交流及び共同学習では、今年度、小学部が広野小学校、中学部が四倉中学校、高等部が四倉高校と交流を行っています。 ・職場体験、産業現場等における実習においては、児童生徒一人一人の「できる」自信を高める指導を行っています。 ・高等部の職業学習の一貫でマルト草野店やななえ(就労B事業所)で、地域の企業や事業所等と連携し、就労について学ぶデュアル学習を行っています。																					
Ⅰ(3)各種行事等について ○評価平均 本年度3.6(昨年度3.6) ・昨年度と同様の3.6となっており、概ね良い評価でした。 ・各種行事等の内容について反省をもとにした見直し等を行っています。																					
Ⅱ『つなげる』～将来を見据えた進路指導、生きる力を育てる生徒指導																					
(1) 児童生徒や保護者の願いを基に、成長段階に応じた進路の目標を明確にし、一人一人に応じた具体的な進路指導を行っていると思いますか。	評価 4:思う 3:だいたいそう思う 2:あまり思わない 1:思わない Ⅱ 将来を見据えた進路指導、生きる力を育てる生徒指導 <table><thead><tr><th>項目</th><th>4</th><th>3</th><th>2</th><th>1</th></tr></thead><tbody><tr><td>Ⅱ－(1)</td><td>65%</td><td>33%</td><td>0%</td><td>0%</td></tr><tr><td>Ⅱ－(2)</td><td>75%</td><td>23%</td><td>0%</td><td>0%</td></tr><tr><td>Ⅱ－(3)</td><td>73%</td><td>25%</td><td>0%</td><td>0%</td></tr></tbody></table>	項目	4	3	2	1	Ⅱ－(1)	65%	33%	0%	0%	Ⅱ－(2)	75%	23%	0%	0%	Ⅱ－(3)	73%	25%	0%	0%
項目		4	3	2	1																
Ⅱ－(1)		65%	33%	0%	0%																
Ⅱ－(2)	75%	23%	0%	0%																	
Ⅱ－(3)	73%	25%	0%	0%																	
(2) 場に応じたあいさつや返事を教師が進んでいると思いますか。																					
(3) 「友達を思いやる心」「いたわりの心」の気持ちを育て、児童生徒一人一人に寄り添った生徒指導を行っていると思いますか。																					

Ⅱ(1)一人一人に応じた進路指導																					
○評価平均 本年度3.6(昨年度3.5) ・昨年度より0.1ポイント高く3.6となっており、概ね良い評価でした。 ・進路では、一人一人の進路希望調査や学級懇談等で本人、保護者の卒業後の具体的な進路の希望等を確認しています。 ・具体的な進路先やそれに向けた実習先等は、学級懇談、学園とのケース会等で本人の実態、希望する職種、通勤可能な就労場所等から決めています。 ・企業、事業所及び関係機関と連携し、随時、実習受入先の必要な情報の交換や相談等、卒業後安心して働くことができるようにするための支援会議を行っています。 ・進路先が決定した生徒は、個別の移行支援会議(本人、保護者と関係機関とのネットワーク化を図る会議)を行います。生活や就労で必要な支援内容の検討、支援機関及び支援者の役割分担を行います。																					
Ⅱ(2)場に応じたあいさつや返事																					
○評価平均 本年度3.6(昨年度3.6) ・昨年度と同様の3.6となっており、概ね良い評価でした。 ・学級・児童生徒の実態を踏まえ、児童生徒への登下校時のあいさつや行事、教科等において、状況に応じた指導に努めています。																					
Ⅱ(3)一人一人に寄り添った生徒指導																					
○評価平均 本年度3.7(昨年度3.6) ・昨年度より0.1ポイント高く3.7となっており、概ね良い評価でした。 ・児童生徒一人一人の気持ちや思いを大切にしながら指導支援ができるように毎日の連絡帳や個別懇談、ケース会、施設学校連絡会を通して保護者や学園と連携を密に図っています。 ・指導にあたっては道徳教育とも関連づけながら、個々の成長に繋がる指導に努めています。																					
Ⅲ 『支える』～センター的機能と地域支援																					
(1) 地域の保育所や幼稚園、小・中・高等学校など校外の支援を積極的に取り組んでいると思いますか。	評価 4:思う 3:だいたい思う 2:あまり思わない 1:思わない Ⅲ センター的機能と地域支援 □4 ■3 ■2 ■1 <table><tr><th>項目</th><th>4</th><th>3</th><th>2</th><th>1</th></tr><tr><td>Ⅲ-(1)</td><td>44%</td><td>49%</td><td>5%</td><td>2%</td></tr><tr><td>Ⅲ-(2)</td><td>54%</td><td>38%</td><td>5%</td><td>3%</td></tr><tr><td>Ⅲ-(3)</td><td>49%</td><td>49%</td><td>3%</td><td>0%</td></tr></table>	項目	4	3	2	1	Ⅲ-(1)	44%	49%	5%	2%	Ⅲ-(2)	54%	38%	5%	3%	Ⅲ-(3)	49%	49%	3%	0%
項目		4	3	2	1																
Ⅲ-(1)		44%	49%	5%	2%																
Ⅲ-(2)	54%	38%	5%	3%																	
Ⅲ-(3)	49%	49%	3%	0%																	
(2) 教育相談、出かける支援などの支援を、可能な限り進めていると思いますか。																					
(3) 各関係機関、東洋学園等との定期的な打合せや必要に応じた話し合いを積極的に設定して、より具体的な連携を図っていますか。																					
Ⅲ(1)地域への支援																					
○評価平均 本年度3.6(昨年度3.5) ・昨年度より0.1ポイント高く3.6となっており、概ね良い評価でした。 ・「センター的機能と地域支援について、直接関わる事がないので、分かりませんでした。」との意見がありました。地域の学校等への支援では、双葉北小学校や双葉幼稚園への学校支援を行っています。支援の必要な幼児や児童への具体的な支援方法や指導の手立て等について、伝えるなどしています。 ・地域とのネットワーク作りでは、双葉地域支援ネットワーク会議を主催し、広野・檜葉・双葉の各小学校・中学校の現状や課題を知り、その状況やニーズ等を踏まえ地域支援体制について話し合いを行っています。 ・四倉高校への学校支援では、支援の必要な生徒への支援方法や指導の手立て等について、研修会を行っています。																					
Ⅲ(2)教育相談、出かける支援																					
○評価平均 本年度3.6(昨年度3.6) ・昨年度と同様の3.6となっており、概ね良い評価でした。 ・特別支援学校としてのセンター的機能を担いながら、今後も地域の要望に応じた適切な地域交流について役割を果たせるよう努めています。 ・地域への支援、11月末現在。 「出かける支援」では保育園、幼稚園小学校に12件、高校へ5件 計17件実施しました。 「教育相談」では、就学前相談を45件、高校へは15件、計60件の校外支援を行いました。																					
Ⅲ(3)各関係機関、東洋学園等との連携																					
○評価平均 本年度3.6(昨年度3.6) ・昨年度と同様の3.6となっており、概ね良い評価でした。 ・東洋学園との連携では、毎月、学校・施設連絡会を開催し、常に情報を交換しながら共通理解を図っています。また、日々の学習や指導、子どもとの関わりに等について連絡帳のやりとり、ケース会議や生徒の進路等に関する支援会議を開催し連携を図り、児童生徒の指導・支援に努めています。																					
本校のホームページで児童生徒の学習の様子や学校だより、研修会の案内など、さまざまな情報を発信しています。是非、アクセスしてみてください。富岡支援学校ホームページのアドレスは以下のとおりです。 http://www.tomioka-sh.fks.ed.jp/																					